

【ユニット】 臨床推論

【ユニットディレクター】

UD：森 茂久（医学教育学）

UD 補佐：永島 雅文（解剖学） 佐々木 貴浩（国七 脳神経内科・脳卒中内科） 中平 健祐（教養教育） 高野 和敬（解剖学） 齋藤 恵（医学教育センター） 柴崎 智美（医学教育学）
杉山 智江（医学教育センター） 三輪 尚史（生理学） 日詰 光治（中研・RI 部門）
杉浦 由佳（医学教育センター）

【一般的な目標】

医療の実践において問題解決の筋道を考える力である臨床推論能力を養うために、症例を通して、推論の基本を修得する。

【具体的な目標】

1. 症例の問題点を抽出・整理することができる。
2. 整理した問題点全体を矛盾なく説明可能な病態生理をできるだけ多く推測することができる。
3. 病態生理の説明のために不足した情報を収集することができる。
4. 収集した情報を推測した病態に関連させて説明できる。
5. 推論した病態生理それぞれの可能性の大きさを推論できる。
6. グループの討論によって情報を整理・統合し、結論を導き出すことができる。

【学習方法】

講義およびスモールグループ学習（1グループ7～8名）

*スモールグループ学習の際に、授業によりカタロスタワー7階コンシリウムホールで行う場合と、カタロスタワー6階ゼミ室で行う場合がある。

*ゼミ室でのスモールグループ学習において、チュータの配置が有る場合と無い場合がある。質問等には、授業時間に加えオフィスアワーにも受け付ける。

【評価方法】

本ユニットは良医になることを目指して、授業に参加し、課題に取り組むことを求めている。そのため、医師を目指す医学生としてふさわしくない態度、行動があった場合には、評価の対象とせず、不合格とする。

スモールグループ学習でのチュータによる評価・提出物の評価・出席状況を総合して評価する。

本ユニットが評価を担当するマイルストーンについては、チュータによる評価やピア評価によって評価する。不合格となった場合には補習を行い再評価する。

【教科書】

- ◆ 内科診断学（医学書院）第3版

【参 考 書】

- ◆ 臨床推論 EBM と病態生理から症例を考える 基礎臨床技能シリーズ4, 編集: 後藤英司, メジカルビュー社
- ◆ 症候からたどる鑑別診断 ロジカルシンキング, 編集: 後藤英司他, メジカルビュー社
- ◆ 各課題に添付したリソースリストを参照すること。
- ◆ インターネットの活用も大いに推奨される。

【授業予定表】

| | 月日 | 曜日 | 時限 | 講義名 | 担当者 |
|-----|--------|-----|----|---------------|--|
| 臨推1 | 08月28日 | (水) | 1 | オリエンテーション, 講義 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 柴崎 (医学教育学) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推2 | 08月28日 | (水) | 2 | オリエンテーション, 演習 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 柴崎 (医学教育学) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推3 | 09月04日 | (水) | 1 | 課題1 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推4 | 09月04日 | (水) | 2 | 課題1 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推5 | 09月11日 | (水) | 1 | 課題1 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推6 | 09月11日 | (水) | 2 | 課題1 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |

| | 月日 | 曜日 | 時限 | 講義名 | 担当者 |
|------|--------|-----|----|-----|---|
| 臨推7 | 09月18日 | (水) | 1 | 課題1 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推8 | 09月18日 | (水) | 2 | 課題1 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推9 | 09月25日 | (水) | 1 | 課題2 | 高野 (解剖学) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 永島 (解剖学) 三輪 (生理学) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推10 | 09月25日 | (水) | 2 | 課題2 | 高野 (解剖学) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 永島 (解剖学) 三輪 (生理学) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推11 | 10月02日 | (水) | 1 | 課題2 | 高野 (解剖学) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 永島 (解剖学) 三輪 (生理学) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推12 | 10月02日 | (水) | 2 | 課題2 | 高野 (解剖学) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 永島 (解剖学) 三輪 (生理学) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推13 | 10月17日 | (木) | 4 | 課題3 | 森 (医学教育学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 佐々木 (脳神経内科) 日詰 (中研・RI) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推14 | 10月17日 | (木) | 5 | 課題3 | 森 (医学教育学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 佐々木 (脳神経内科) 日詰 (中研・RI) 杉浦 (医学教育C) |

| | 月日 | 曜日 | 時限 | 講義名 | 担当者 |
|------|--------|-----|----|-----|---|
| 臨推15 | 10月17日 | (木) | 6 | 課題3 | 森 (医学教育学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 佐々木 (脳神経内科) 日詰 (中研・RI) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推16 | 01月09日 | (木) | 4 | 課題5 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) 佐々木 (脳神経内科) 柴崎 (医学教育学) |
| 臨推17 | 01月09日 | (木) | 5 | 課題5 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) 佐々木 (脳神経内科) 柴崎 (医学教育学) |
| 臨推18 | 01月10日 | (金) | 1 | 課題4 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推19 | 01月10日 | (金) | 2 | 課題4 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |
| 臨推20 | 01月10日 | (金) | 3 | 課題4 | 森 (医学教育学) 三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 杉山 (医学教育C) 齋藤 (医学教育C) 杉浦 (医学教育C) |

【備考】

「モデル・コア・カリキュラム H28 年度改訂版 ★F-2 基本的診療知識、F-2-1) 臨床推論」

【ユニット】

臨床推論

【ユニットディレクター】

森 茂久 (医学教育学)

【コンピテンス】

- 3. 診療技能・患者ケア
- 7. チーム医療

【マイルストーン】

- 3-(3). 症候を基に病態生理を推論することができる。
- 7-(1). チームを作る過程を理解し、チームの一員として行動する。

【評価方法】

- 3-(3). レポート
- 7-(1). SGD のピア評価

【補習および再評価の方法】

- 3-(3). レポートの再提出
- 7-(1). レポートの提出